

10月度座談会

報恩抄

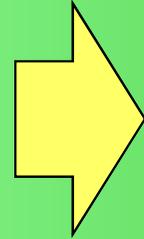
* * 地区

背景と大意

- 建治2年 55才 在・身延
- 対告衆：浄顕房・義浄房
- 旧師・道善房への報恩
- 報恩こそ「人間の生き方」
- 真実の報恩は真実の仏法に
- 末法に妙法流布に立ったのは
大聖人お一人 → 「一人立つ精神」

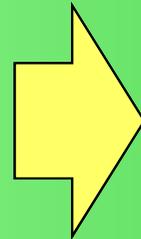
南無妙法蓮華經と唱うべし

一閻浮提に
有智・無智を
きらわず



世界中で
全ての人
が分け隔て無く

他事をすてて
南・經と唱うべし



唱題以外に
成仏の道なし

人種・民族の隔なし → 真の平等
唱題行 → 仏の智慧・力が湧現

一閻浮提の内 ～ 一人も唱えず

- ・ **正法・像法**時代 → 弘める人なし
- ・ **立宗宣言** → 大聖人お一人が弘める

天台・伝教
竜樹・迦葉

正法・像法時代の正師
時代・衆生に**限り**あり

大聖人が**万人成仏**の道を開く
⇒ **一人立つ精神**

日蓮一人 ～ 唱うるなり

万年の外・未来までも流るべし

⇒ 世界広布への確信

諸法実相抄

日蓮一人はじめは南・経と唱へしが、二人・三人・百人と次第に唱へつたふるなり、未来も又しかるべし、是あに地涌の義に非ずや

- ・SGIは世界192カ国に妙法を弘通
- ・大聖人の誓願・御遺命が現実に

指導より

- 時代の転変、社会の振幅があろうとも**広宣流布**は断じて間違いない
- 「**声もをしまさず**」とは**不借身命**の精神
- 大聖人に連なり「**自他共の幸福**」
という**使命**に生き抜け

声も惜しまず**正義**を叫べ
「**一人立つ精神**」で**広布の歴史**を開こう